

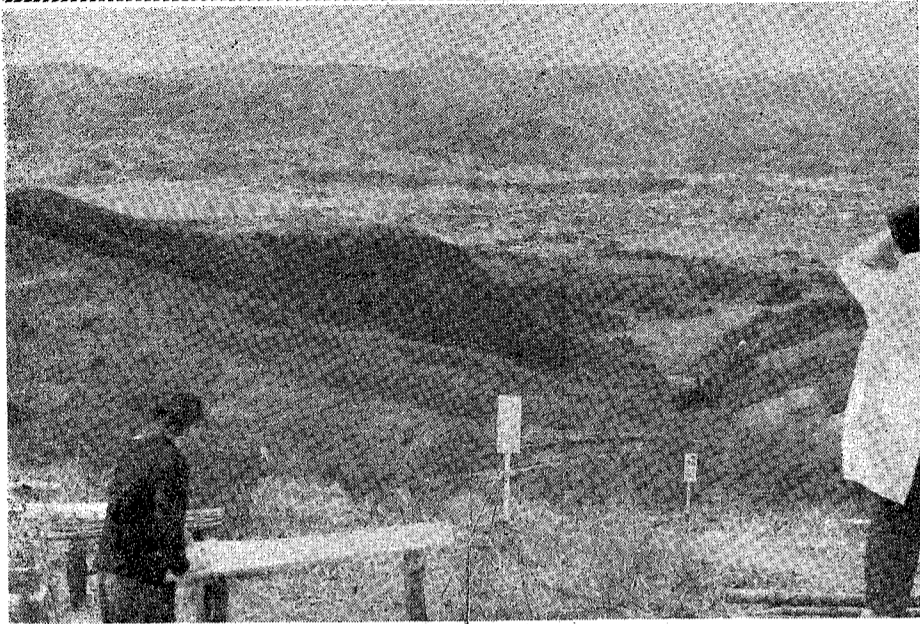
新年おめでとございます 昭和35年元旦



年頭のあいさつ

白石市長 麻生寛道

親愛なる白石市民のみなさん。新年おめでとございます。四万七千市...



(大秋展望台より白石市街を望む)

白石市政だより

発行所 白石市役所 企画審議室 白石市桜小路35 TEL 2111

Table with population statistics for January 1, 1955: Total 46,088; Male 22,053; Female 24,035; Household 8,460.

横断有料道路の開設、蔵王国定公園の指定早期実現など、更に一層皆さの御支援を願うのでござ...



新春を迎えて 白石市議会議員 太宰虎太郎

みなさま、あけましておめでとございます。私はみなさまと共に、希望に燃える昭和三十五年の初春を迎え得ましたこと...



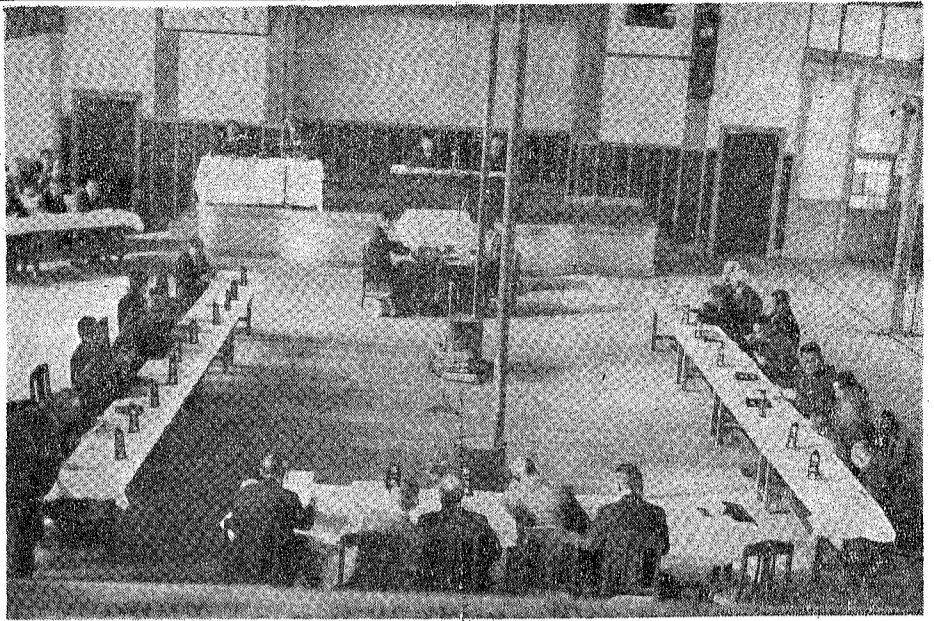
新春に思 白石市教育委員会 委員長 関谷宗一

わたたくし市教育委員に就任してより、はや、年をけ四編より一月、一般校舎の間関係各位並びに市民の皆さんの心からのお力添...

一層の御支援御協力を願うものでございます。次にかねて全市民のみなさま方から絶大な御協力を頂いております東北本線電...

謹賀新年

- List of city officials: 市長 麻生寛道, 助役 阿部末吉, 収入役 菅野長藏, 企画審議室長(兼) 阿部末吉, 総務課長 川村海治, 土木水道課長 山内秀夫, 出納課長 安田光雄, 商工観光課長 菊地常正, 社会課長 村上智雄, 税務課長 齋藤皆五郎, 農林課長 高橋亨, 福祉事務所長 佐藤勇市, 授産所長 細谷道一, 母子寮長 半沢寛榮, 消防署長 後藤東吾, 職員一同.



(写真は市議会定例会)

### 三十三年度決算など上程

#### 十二月定例会二十四日開会

会期一月二十一日まで

十二月定例会は十二月二十四日開会、会期を一月二十一日までと決定、次の各議案はそれらの委員会に付託となり、休会中審査され、一月十八日から本会議において審議されることになり、十二月二十五日から十七日まで休会となった。

### 市議会定例会

#### 提出議案

- 第一三二号 昭和三十三年度白石市歳入歳出決算
- 第一三三号 昭和三十三年度白石市各種基本財産特別会計歳入歳出決算
- 第一三四号 昭和三十三年度白石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 第一三五号 昭和三十三年度白石市国民健康保険直営白川診療施設特別会計歳入歳出決算
- 第一三六号 昭和三十三年度白石市国民健康保険直営小原診療施設特別会計歳入歳出決算
- 第一三七号 昭和三十三年度白石市水道給水事業特別会計歳入歳出決算
- 第一三八号 昭和三十三年度白石市簡易水道給水事業特別会計歳入歳出決算
- 第一三九号 昭和三十三年度白石市斎川簡易水道給水事業特別会計歳入歳出決算
- 第一四〇号 昭和三十三年度白石市営授産所特別会計歳入歳出決算
- 第一四一号 白石市税条例の一部を改正する条例について
- 第一四二号 請負契約の議定について(益岡公園整備工事、市道樋の口線築)

### 新しい農業の課題

白石市農業委員長 鈴木孝一郎

日本の農業は曲角に来たとか壁に突きあたっているとか云われています、これはどうゆうことを意味するかと言え、農業による収入所得が「応限」に達していると言ふ事です。農地解放によつて従来の従従農業より解放されたもの、其後十数年農家の生活が向上し、戦前より二割余も上廻る消費水準の向上のため、農家の収入との均衡がとれなくなつてきているのが現状です。それでこれから五年後或は十年に亘る長い間に果して日本の農業がどうなるかと言ふ心配が浮び上つて来ている訳です。この問題を根本的に解決するために内閣に農業基本問題調査会と言ふ機関が生れ、長期に亘る根本的ないろ／＼な問題を研究して行きます。先づ問題になつて居るは日本農業の宿命とも言うべき零細性をどう解決するかと言ふ事、これに附随する兼業農家の問題、現在は専業農家が全農家の三割五分に上つて他は兼業農家であり、残りの二割七分も占めておられ、ますます増加の一途をたどつて居る現状です。この問題を日本の農業の生産性を押上げて居る大きな壁となつて居ます。それに米麦中心の農業が、数年間に畜産果樹等の農業に転化せざるを得ない有様です。又これに伴つて農産物の価格も大きな問題を投げかけて居ます。こう言ふ意味で昭和三十三年度は日本農業の進路をちたがり、後援会結成の準備を進めておりましたが、九月から実施して、いま高松生九人、大学生一人に資金を貸与しておりますが、設立総会を開き、将来有為な人材育成のために、満場一致で白石市奨学会を結成することになり、役員には次の通りです。

### 白石市奨学会発足

白石市では皇太子御結婚を記念して奨学制度を去る九月から実施して、いま高松生九人、大学生一人に資金を貸与しておりますが、設立総会を開き、将来有為な人材育成のために、満場一致で白石市奨学会を結成することになり、役員には次の通りです。

- (会長) 渡辺貞一 (副会長) 上西寛一、関谷宗一
- (監事) 遠藤倉雄、阿部輝一、尾、高橋源一
- (会計) 村上源一郎
- 白石市奨学会々則
  - 第一条 本会を白石市奨学会と称す。
  - 第二条 本会は白石市が制定した奨学金貸与条例に基づき資金の援助並びに題目の普及につとめるものとす。
  - 第三条 本会は奨学資金に充てるための会費を拠出す。
  - 第四条 正会員は一口金五千円以上とし、特別会員は一口金十千円以上とする。
  - 第五条 本会の役員は左の通りとする。
    - 会長一名、副会長二名、評議員若干名、監事三名、会計一名
  - 第六条 役員は総会において会長より選出する。
  - 第七条 役員は任期は二年とし再選を妨げない。但し必要により臨時会を開き、総会は年一回五月に開き会長が召集する。
  - 第八条 本会の事務所は白石市教育委員会事務局内に置く。
  - 第九条 本会の事務処理のため書記若干名をおく。
  - 第十条 本会の会費の徴集は、



昨十二月中旬宮城表蔵王に東宮スキー場がでスキーリフトも連日賑わつて居ます。(写真はその)

- 師橋災害橋梁復旧工事、白石市立小原小学校小久保分校々舎改築工事、白石市立福岡小学校不慮分校々舎改築工事
- 第一四三号 請負契約の議定について(大岳道路改修工事、鍋倉林道開設工事)
- 第一四四号 契約書の議定

### ◆ 新年おめでとうございます ◆

白石市議会議長	太宰虎太郎	議事事務局局長	千葉胤治
副議長	阿部輝尾	監査委員	日下宗二郎
議員 (議席順)	庄司猛太郎	教育委員会委員	小室一二
	佐藤浩平	委員長	關谷宗一
	大野直記	教育長	柴田勝郎
	佐藤林平	委員	丹野準
	後藤善兵衛	委員	川村一郎
	鈴木源一	委員	佐藤みゑ
	安藤善一郎	庶務課長	佐藤徳市
	和泉善一郎	教育課長	村上源一郎
	高橋一智	公民館長	菅野新一
	小室一二	農業委員会委員長	鈴木孝一郎
	佐藤常三郎	副委員長	古山兵左工門
	大野幸吉	選挙管理委員会委員長	青木八重治
	大森一吉	委員	川村海治
	境野昌一	書記長(兼)	
	小野恭次郎		
	遠藤倉雄		
	平間林治		
	保科善久		
	山田活吉		
	熊谷福次		
	小關忠男		
	高橋永雄		
	橋本徳四郎		
	齋藤新之輔		
	菅野新一		